日本キリスト教団 東金教会〔４４〕

2019年11月10日　降誕前第7主日（召天者記念）礼拝

年度目標　《キリストに根を下ろして生きる》

聖　句　キリストに根を下ろして造り上げられ、教えられた通りの信仰をしっかり守って…　コロサイ2章7節

【礼拝式次第】

司式	藤本	
奏楽	中里	
受付	澤本	
案内	井上	
名札係	武田	
礼拝感謝祈祷	宮中	
〃　〃	足立	
前奏	中里	
讃美歌 61	一同	
使徒信条 566	〃	
交読文 43	司・会衆	
主の祈り 564	一同	
聖書朗読	藤本	
「ガラテヤの信徒への手紙」3:21～29		
祈祷	藤本	
新聖歌 219	一同	
み言葉の伝え	中村征一郎	
〈一つなる民〉		
讃美歌 324	一同	
献金		
礼拝感謝	宮中	
〃　〃	足立	
報告	藤本	
頌栄 541	一同	
祝祷（派遣）	中村征一郎	
後奏 新聖歌58	聖歌隊	

【集会案内】

聖書研究祈祷会 11月13日(水)午後7時半～
早天祈祷会 月～金7時(除祭日)メーヤー館
墓前礼拝 本日礼拝後
聖書輪読会 11月17日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会 11月17日(日)10:25-10:30

【報告】

☆本日は召天者記念礼拝を守りました。礼拝後には墓前礼拝を持ちます。又、併せて過日帰天された阿部　　兄の納骨式を執り行います。皆様ご参列下さい。
☆去る11月７日持たれた幼稚園卒園旅行は事故なく行って来ることが出来ました。ご加祷ありがとうございました。
☆次週１７日は幼児祝福礼拝として幼な児と共に礼拝をもちます。朴　　牧師が説教を担当です。
☆次次週１１月24日はＣＳ教師会及び説教準備会を持つ予定です。

【定期長老会報告】

日時…10月13日礼拝後　場所…銀杏ルーム
出席…中村牧師　朴　牧師　藤田　(書記)
井上　森川　土屋
議事…①教会行事［報告事項・10/20富里教会創立70周年記念式典/中村牧師出席 10/22 山田台集会 10/27 朴牧師の長浦教会説教担当 11/2教会・幼・保合同バザー 11/3定期長老会 11/4 日本聖書神学校神学生のメーヤー館及び東金教会問安 11/10召天者記念礼拝及び故阿部哲夫兄埋骨式執行 11/12日本聖書神学校より校長他問安予定 11/26日本聖書神学校研修会を長浦教会にて開催 12/15朴牧師新津田沼教会へ説教出張予定 11/19中村牧師上総大原教会へ説教出張 審議事項・大谷　　姉の母上の病床洗礼依頼］②幼・保園行事予定［10/15～幼稚園園児募集願書配布 10/23～11/5願書受付 10/16幼稚園秋の遠足 11/2バザー 11/7幼稚園卒園旅行 11/9幼稚園入園面接 11/13幼・保収穫感謝祭］以上

【分区・支区・教区報告】

○東総分区牧師会 11/12 10:30～於・九十九里
○長生教会創立70周年記念会 11/24 午後３時～
○日本聖書神学校千葉支部集会 11/26 12:00～ 於/長浦

【11月11日～11月16日誕生者】

○山根　姉　※互いに主に繋がる枝々として祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(11/3)	11	34	45
聖研祈祷会(11/6)	2	2	4
聖書輪読会(11/3)	2	2	4
教会学校(10/27)	7	12	19

早天祈祷会			
日	男	女	計
11/4	1	1	2
11/5	1	1	2
11/6	1	1	2
11/7	0	2	2
11/8	1	1	2

主日礼拝献金(１１/3)……３０,０００円
教会学校献金(１１/3)……８,１７５円

【今日のメッセージ】

題　［一つなる民］
聖　書　ガラテヤ書3:21～29

1・神のえ選び

2・律法の役目

3・一つなる民

【次週(11月17日)礼拝式案内】

み言葉の伝え 〈救いの約束〉
聖　書 出エジプト記2:1～10
交読文 44
讃美歌 16番　358番
新聖歌 277番

【次週(11月17日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え	…	朴
司式者	…藤	田
奏楽者	…中	里
受付者	…坂	本
案内者	…安	延
名札当番	…藤	本
礼拝感謝祈祷	…藤	田
〃　〃	…	王
csお話し	…中	村
会堂清掃者	…薬	師寺
〃　〃	…	
花係	…猪	野
看板書き	…澤	本

【聖書から】

「アブラハムとその子孫に対して約束が告げられましたが、その際、多くの人を指して『子孫達に』とは言われず、一人の人を指して『あなたの子孫とに』と言われています。この『子孫』とはキリストのことです。」

ガラテヤ書三章一六節

神の祝福はキリストを通して我々に与えられた！。このことを論証するためにパウロは全力を尽くす。そして、彼がその主張の根拠として示したのは創世記一二章七節の聖句である。そこにはこう記してある「主はアブラハムに現れてこう言われた。『あなたの子孫にこの土地を与える』。このようにたしかにパウロが主張するように『あなたの子孫』と単数形で語られている。この単数形は全体として一塊の表現として単数形を示している言葉、すなわち全イスラエルを指しての言葉であろうが、パウロはそれだけではとどまらず、この言葉は文字通りの単数形としてひとりの人を指す言葉でもあるとする。そしてその単数者は言うまでもなくイエス・キリストを指すのである。そしてこの単数の選びが同時に全体としてのイスラエルの選びを表現する。そしてこの全体としてのイスラエルは民族としてのイスラエルを超えて、霊のイスラエルにまで広げられ、ひとりの人イエス・キリストに繋がる全ての民、即ち、イエス・キリストを信ずる信仰者を指しているのである。このパウロの主張をどう受け止めるべきかは信仰者ひとりびとりが問われることである。ただ一人の方イエス・キリストをわたしの唯一の主と告白し、この方だけが私を父なる神に繋げてくれると覚悟を決めて告白することこそ我々には問われることである。我々の問われる場は何の問題のない平穏な平和に満ちた場ではなく、不条理に満ちた場に置かれているのが我々である。それどころか矛盾に満ちた場であるけれどもこのようなキリストを告白することを私たちは求められる。聖霊なる神の力をお借りしてはっきりと力強く我らの主を告白したいものである。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。